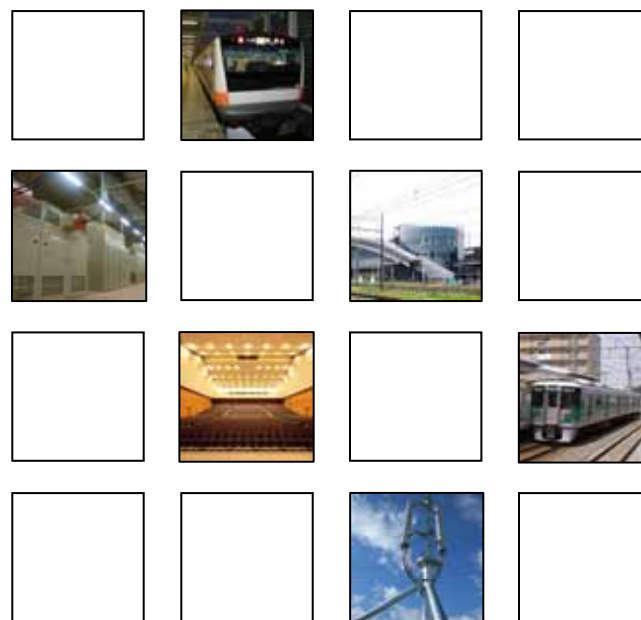


2009年3月期 第2四半期決算説明会



2008年11月21日
 日本電設工業株式会社

. 会社概要	... 2
. 2009年3月期第2四半期決算概要	... 5
. 2009年3月期決算業績予想	... 13
. 部門別各種施策	... 16
. 3ヶ年経営計画の推移	... 28

NDKグループ（子会社 15社、関連会社 4社で構成）

連結子会社 3社

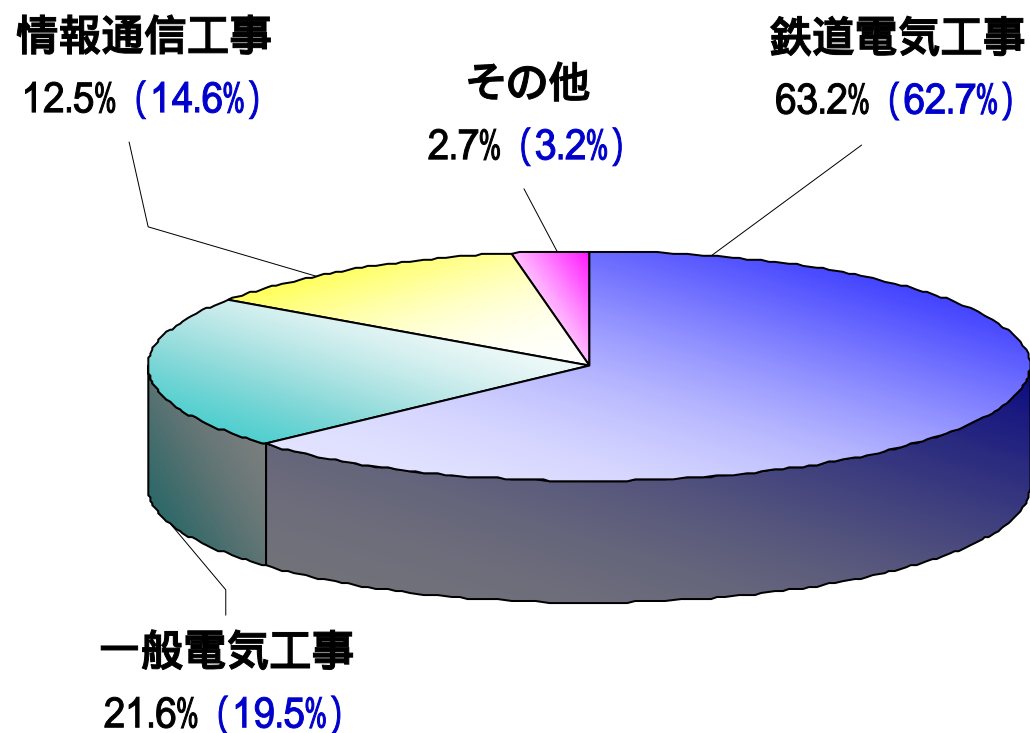
会 社 名	主 な 事 業 内 容
東日本電気エンジニアリング(株)	鉄道電気・通信・消防設備に関する検査、設計、施工、監理、保全
NDK総合サービス(株) → 当社関連事業本部と連携	電気機器・材料等の販売、ビルメンテナンス、保険事業、不動産事業、建築に関する電気工事の施工
NDKイツツ(株)	情報システムに関する企画業務、開発、運用とその管理業務

NDKグループ（子会社 15社、関連会社 4社で構成）

持分法適用会社 9社

会 社 名	主 な 事 業 内 容
NDK電設(株)	建築に関する電気工事の施工、監理、保守
NDK設備設計(株)	建築に関する電気設備・通信設備・情報システムの企画、設備設計、積算、監理
NDKアールアンドイー(株)	グループ会社・協力会社社員他の研修の実施、教材の出版販売
日本電設電車線工事(株)	鉄道電車線路に関する電気工事の施工、企画、監理、保守
日本電設電力工事(株)	鉄道電灯電力に関する電気工事の施工、企画、監理、保守
日本電設信号工事(株)	鉄道信号に関する電気工事の施工、企画、監理、保守
日本電設通信工事(株)	鉄道通信に関する電気通信工事の施工、企画、監理、保守
トキワ電気工業(株)	電気設備・通信設備・管工事の企画、設計、施工、監理、保守（九州地区）
(株)新陽社	鉄道電気機械器具・各種サインシステム等の企画、設計、製造、販売、施工

2009年3月期第2四半期の売上高構成比率・額(連結)



(単位: 百万円)

鉄道電気工事部門	29,699
一般電気工事部門	10,171
情報通信工事部門	5,899
その他(注)	1,254
合 計	47,023

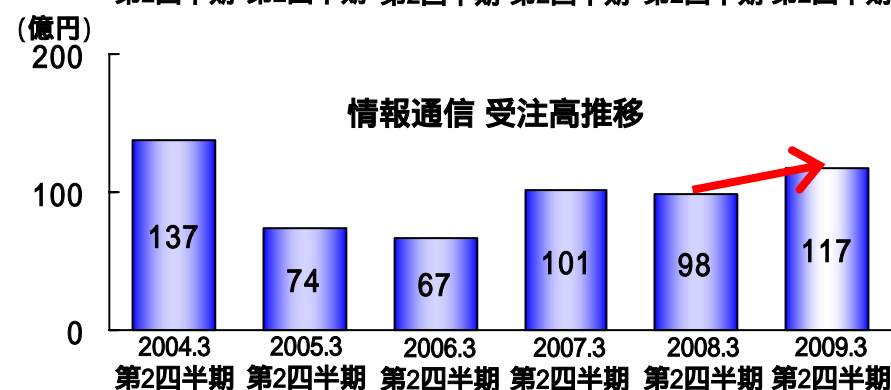
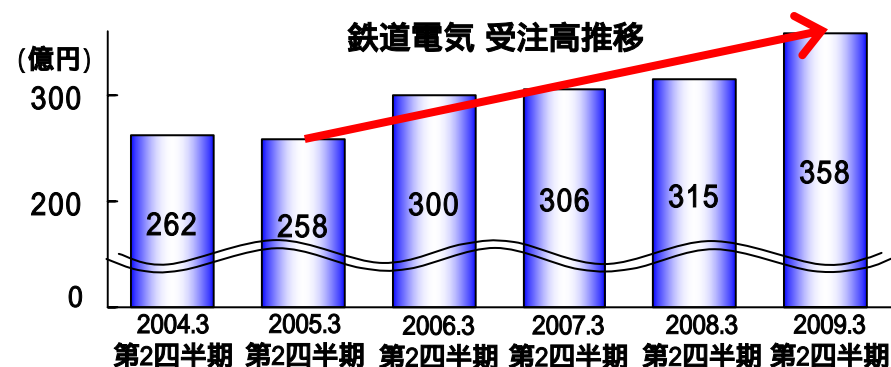
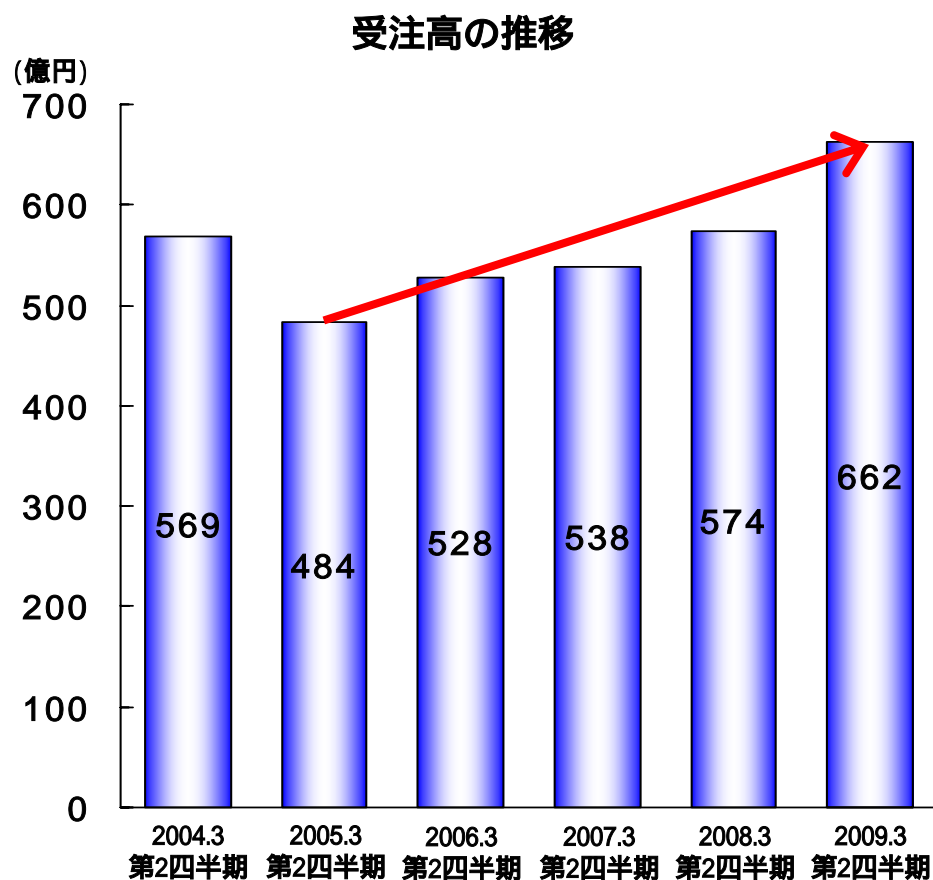
(注) 電気設備の設計、不動産の賃貸・管理およびソフトウェアの開発等

()内は2008年3月期第2四半期

Ⅱ、2009年3月期第2四半期決算概要

2009年3月期第2四半期決算(個別)の特徴

・4期連続で受注回復



2009.3期 第2四半期

受注～利益内訳(連結・個別)

Ⅱ、2009年3月期第2四半期決算概要

連結

(単位:百万円)

	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
受注高	71,464	78,918	10.4
売上高	45,144	47,023	4.2
下期繰越高	105,863	119,658	13.0
営業利益	687 (1.5%)	1,243 (2.6%)	80.8
経常利益	992 (2.2%)	1,540 (3.3%)	55.3
第2四半期純利益	505	456	9.7

個別

(単位:百万円)

	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
受注高	57,439	66,242	15.3
売上高	30,356	31,691	4.4
下期繰越高	98,380	111,691	13.5
営業利益	1,157 (3.8%)	511 (1.6%)	55.8
経常利益	806 (2.7%)	123 (0.4%)	84.7
第2四半期純利益	457	95	79.1

()内は売上高比率

2009.3期 第2四半期

部門別業績 対前年比較(連結)

Ⅱ、2009年3月期第2四半期決算概要

受注高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
鉄道電気工事	43,005	46,033	7.0
一般電気工事	15,931	18,281	14.8
情報通信工事	11,560	13,826	19.6
その他	966	776	19.6
計	71,464	78,918	10.4

売上高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
鉄道電気工事	28,301	29,699	4.9
一般電気工事	8,813	10,171	15.4
情報通信工事	6,586	5,899	10.4
その他	1,442	1,254	13.1
計	45,144	47,023	4.2

部門別業績 対前年比較(連結)

Ⅱ、2009年3月期第2四半期決算概要



日本電設工業グループ

次期繰越高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
鉄道電気工事	56,578	64,735	14.4
一般電気工事	37,916	40,259	6.2
情報通信工事	10,994	14,454	31.5
その他	373	208	44.2
計	105,863	119,658	13.0

営業利益

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
鉄道電気工事	948 (3.4%)	1,222 (4.1%)	28.8
一般電気工事	367 (4.2%)	251 (2.5%)	31.5
情報通信工事	46 (0.7%)	179 (3.1%)	287.6
その他	60 (4.2%)	93 (7.4%)	54.2
計	687 (1.5%)	1,243 (2.6%)	80.8

()内は売上高比率

経営成績 対前年比較P/L(連結)

(単位: 百万円)

	2008年3月期 第2四半期累計期間		2009年3月期 第2四半期累計期間	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	45,144	100.0%	47,023	100.0%
売上原価	38,745	85.8%	40,170	85.4%
売上総利益	6,398	14.2%	6,853	14.6%
販管費	5,710	12.7%	5,609	11.9%
営業利益	687	1.5%	1,243	2.6%
営業外収益	375	0.8%	437	0.9%
営業外費用	71	0.1%	140	0.3%
経常利益	992	2.2%	1,540	3.3%
特別利益	912	2.0%	83	0.2%
特別損失	13	0.0%	95	0.2%
税金等調整前第2四半期純利益	1,891	4.2%	1,527	3.2%
第2四半期純利益	505	1.1%	456	1.0%

部門別業績 対前年比較(個別)

Ⅱ、2009年3月期第2四半期決算概要

受注高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
鉄道電気工事	31,566	35,832	13.5
一般電気工事	16,069	18,633	16.0
情報通信工事	9,803	11,776	20.1
その他	-	-	-
計	57,439	66,242	15.3

売上高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
鉄道電気工事	15,857	16,740	5.6
一般電気工事	8,813	10,171	15.4
情報通信工事	4,850	4,134	14.8
その他	834	645	22.6
計	30,356	31,691	4.4

部門別業績 対前年比較(個別)

Ⅱ、2009年3月期第2四半期決算概要

次期繰越高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
鉄道電気工事	49,853	57,531	15.4
一般電気工事	38,055	40,610	6.7
情報通信工事	10,471	13,549	29.4
その他	-	-	-
計	98,380	111,691	13.5

営業利益

(単位:百万円)

	2008年3月期 第2四半期累計期間	2009年3月期 第2四半期累計期間	増減率(%)
鉄道電気工事	665 (4.2%)	314 (1.9%)	52.8
一般電気工事	403 (4.6%)	243 (2.4%)	39.6
情報通信工事	99 (2.0%)	18 (0.4%)	118.4
その他	11 (1.4%)	27 (4.3%)	147.5
計	1,157 (3.8%)	511 (1.6%)	55.8

()内は売上高比率

経営成績 対前年比較P/L(個別)

(単位: 百万円)

	2008年3月期 第2四半期累計期間		2009年3月期 第2四半期累計期間	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	30,356	100.0%	31,691	100.0%
売上原価	26,923	88.7%	27,780	87.7%
売上総利益	3,432	11.3%	3,910	12.3%
販管費	4,590	15.1%	4,422	14.0%
営業利益	1,157	3.8%	511	1.6%
営業外収益	367	1.2%	405	1.3%
営業外費用	16	0.1%	16	0.1%
経常利益	806	2.7%	123	0.4%
特別利益	97	0.3%	71	0.2%
特別損失	13	0.0%	85	0.3%
税引前第2四半期純利益	722	2.4%	137	0.4%
第2四半期純利益	457	1.5%	95	0.3%

Ⅲ、2009年3月期決算業績予想

受注～利益内訳(連結・個別)

連結

(単位:百万円)

	2008年3月期	2009年3月期予想	増減率(%)
受注高	160,836	162,200	0.8
売上高	154,304	156,700	1.6
次期繰越高	87,134	93,933	7.8
営業利益	7,720 (5.0%)	7,500 (4.8%)	2.9
経常利益	8,611 (5.6%)	8,100 (5.2%)	5.9
当期純利益	4,574	4,300	6.0

個別

(単位:百万円)

	2008年3月期	2009年3月期予想	増減率(%)
受注高	126,523	129,600	2.4
売上高	122,397	124,100	1.4
次期繰越高	76,495	83,295	8.9
営業利益	4,135 (3.4%)	4,540 (3.7%)	9.8
経常利益	4,685 (3.8%)	4,980 (4.0%)	6.3
当期純利益	2,569	2,870	11.7

()内は売上高比率

部門別受注高予想(連結・個別)

Ⅲ、2009年3月期決算業績予想

連結

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期	2009年3月期予想	増減率(%)
鉄道電気工事	95,472	95,200	0.3
一般電気工事	41,266	43,300	4.9
情報通信工事	22,462	22,400	0.3
その他	1,635	1,300	20.5
計	160,836	162,200	0.8

個別

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期	2009年3月期予想	増減率(%)
鉄道電気工事	66,362	67,400	1.6
一般電気工事	41,416	43,300	4.5
情報通信工事	18,744	18,900	0.8
その他	-	-	-
計	126,523	129,600	2.4

部門別売上高予想(連結・個別)

Ⅲ、2009年3月期決算業績予想



日本電設工業グループ

連結

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期	2009年3月期予想	増減率(%)
鉄道電気工事	88,946	90,600	1.9
一般電気工事	39,916	41,100	3.0
情報通信工事	21,953	22,400	2.0
その他	3,487	2,600	25.4
計	154,304	156,700	1.6

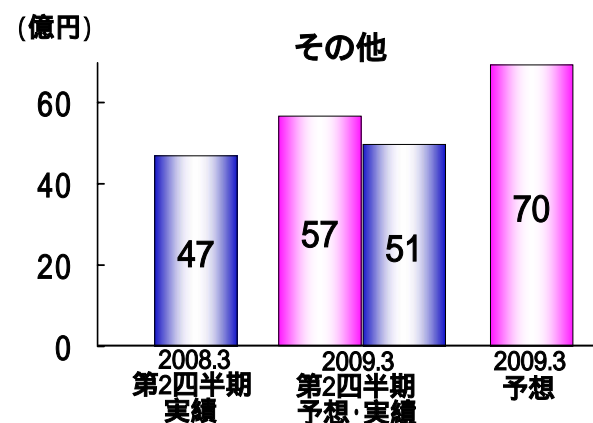
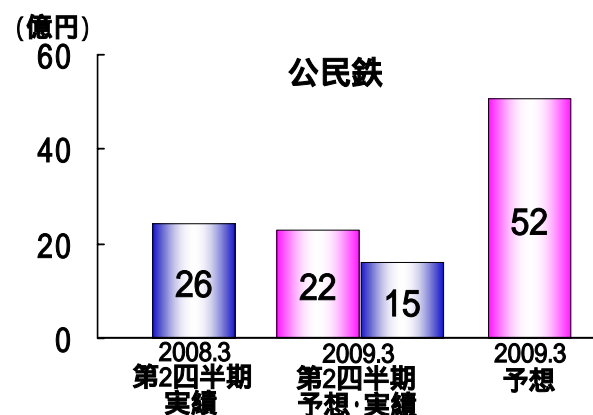
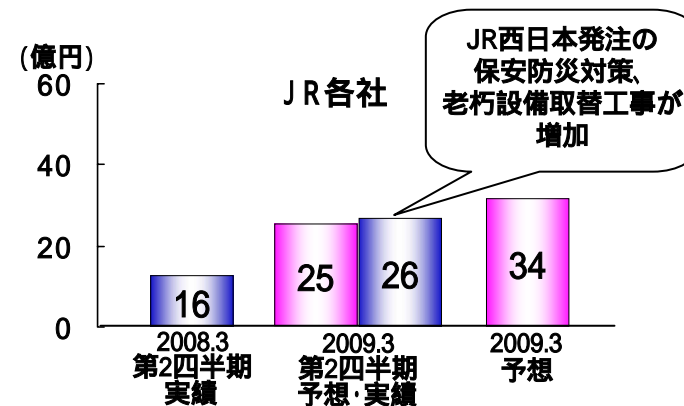
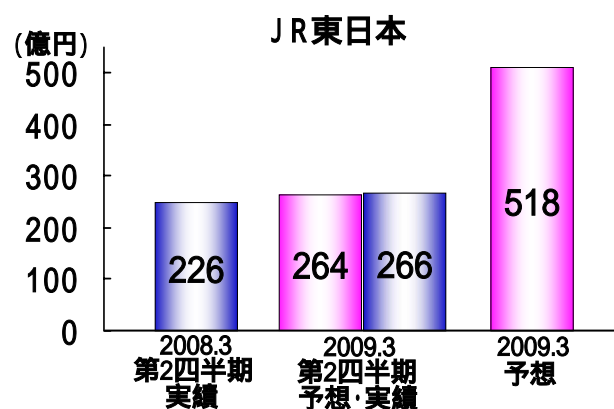
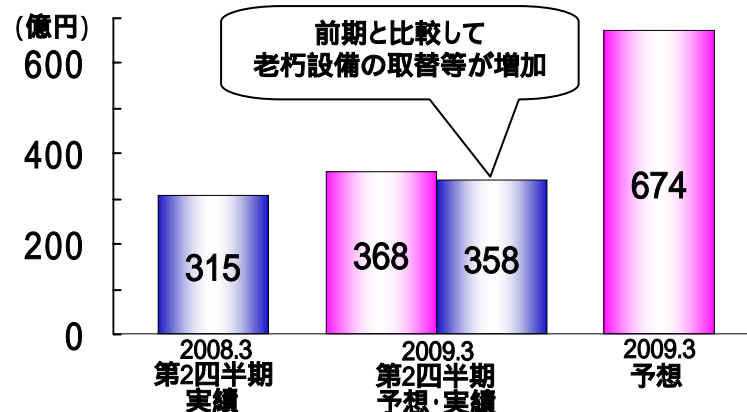
個別

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期	2009年3月期予想	増減率(%)
鉄道電気工事	62,068	63,000	1.5
一般電気工事	40,066	41,100	2.6
情報通信工事	18,354	18,700	1.9
その他	1,907	1,300	31.8
計	122,397	124,100	1.4

IV. 部門別各種施策 鉄道電気工事(個別)

当部門の受注実績・予想



鉄道・運輸機構 完成工事および今後の動向

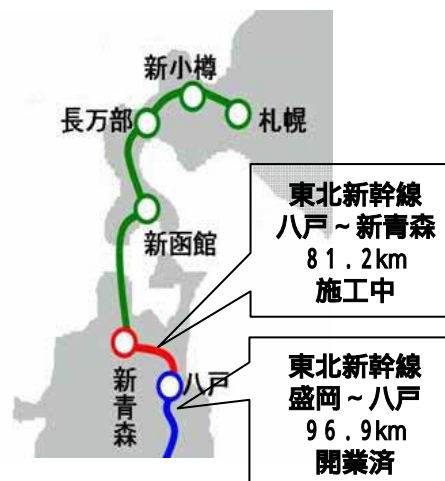
・整備新幹線プロジェクト

東北新幹線(八戸～新青森) 電気工事繁忙！

2010年12月開業予定

	盛岡～八戸	八戸～新青森
工事延長距離(km)	96.9	81.2
受注実績 (百万円)	5,725 (2002.12開業)	6,154 (総受注高)

(現況)トンネル等の土木工事はほぼ終了し、電気工事が繁忙を迎えている



東北新幹線電車線設備
2008.8



九州新幹線電車線第1号柱
2008.2

九州新幹線(博多～新八代) 電気工事本格着工！

2011年3月期完成予定

	新八代～鹿児島中央	博多～新八代
工事延長距離(km)	126.8	130.0
受注実績 (百万円)	6,935 (2004.3開業)	5,726 (総受注高)

(現況)電気工事を本格的に着工し、鋭意施工中
また、今後の発注工事の受注に向けても営業を展開中



鉄道・運輸機構HPより

営業路線	—
施工区間	—
計画路線	—

東北・上越新幹線配電機器更新

・老朽化した設備の更新

計 画：2009年3月期から2016年3月期にかけて計画的に更新を行う

更新効果：ボックス式配電盤からスケルトン式配電盤に変更することにより
メンテナンス等の利便性が向上

配電所更新 139箇所

[配電所内訳] 駅45箇所、車両センター23箇所、中間配電所31箇所、消雪基地40箇所

非常用発電機 32台

施工実績 大宮駅・白石蔵王駅・一ノ関駅・北上駅・北上消雪基地・高崎駅

総受注高 7.8億円



ボックス式配電盤

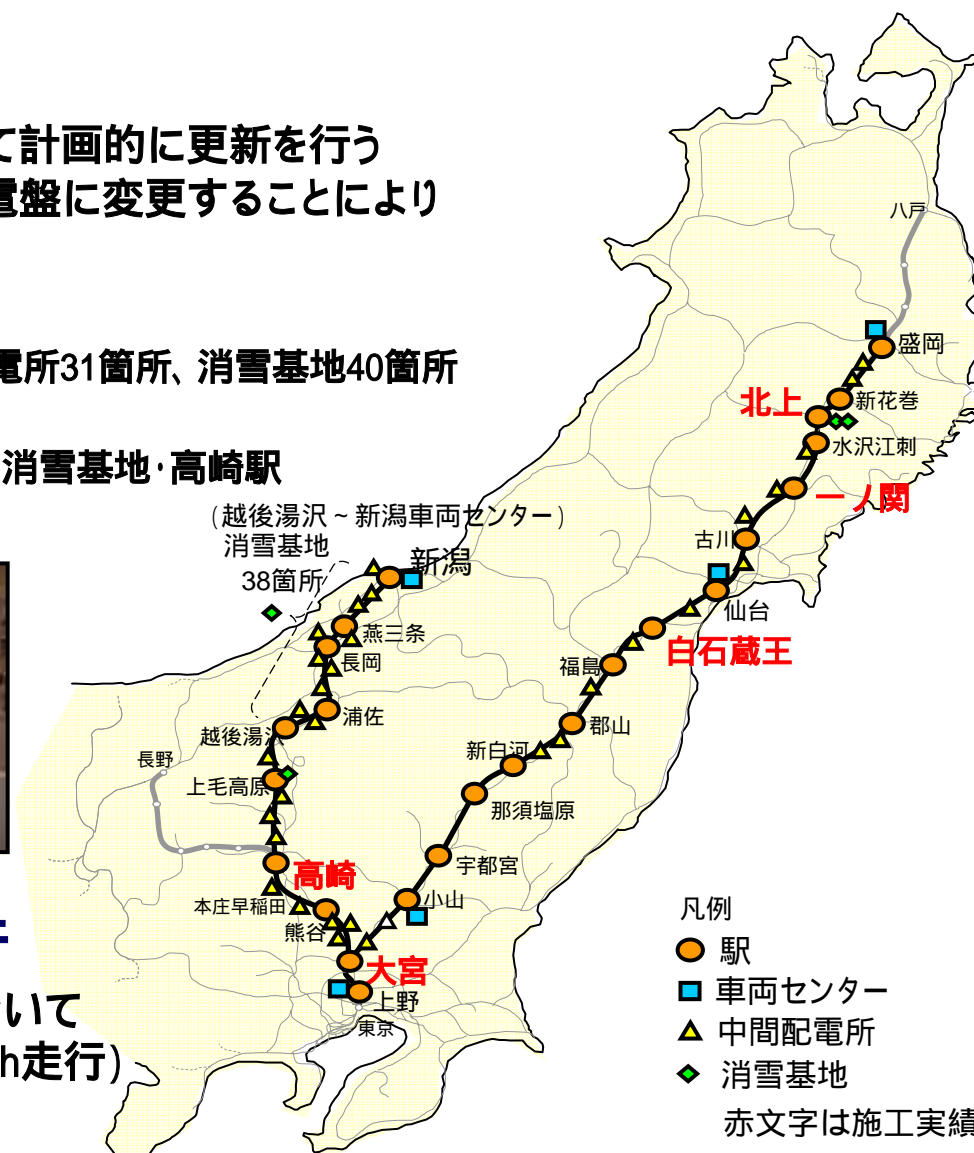


スケルトン式配電盤

東北新幹線高速化 320km/h走行

JR東日本発注により、大宮～盛岡間(505km)において
2014年3月期末迄に段階的に高速化(最終320km/h走行)

総受注高 4億円



電路設備の簡素・統合化第5期工事

工事内容

2009年3月期から10年かけて対象線区約350kmの
電路設備の簡素統合化工事を実施
総受注高 16億円

電路設備の簡素・統合化に期待される効果

簡素・統合化による安全性の向上・交換部品の削減
鋼管ビームの採用および高圧配電線路のケーブル化
に伴うメンテナンスの省力化や高所作業の削減

第5期工事の特徴

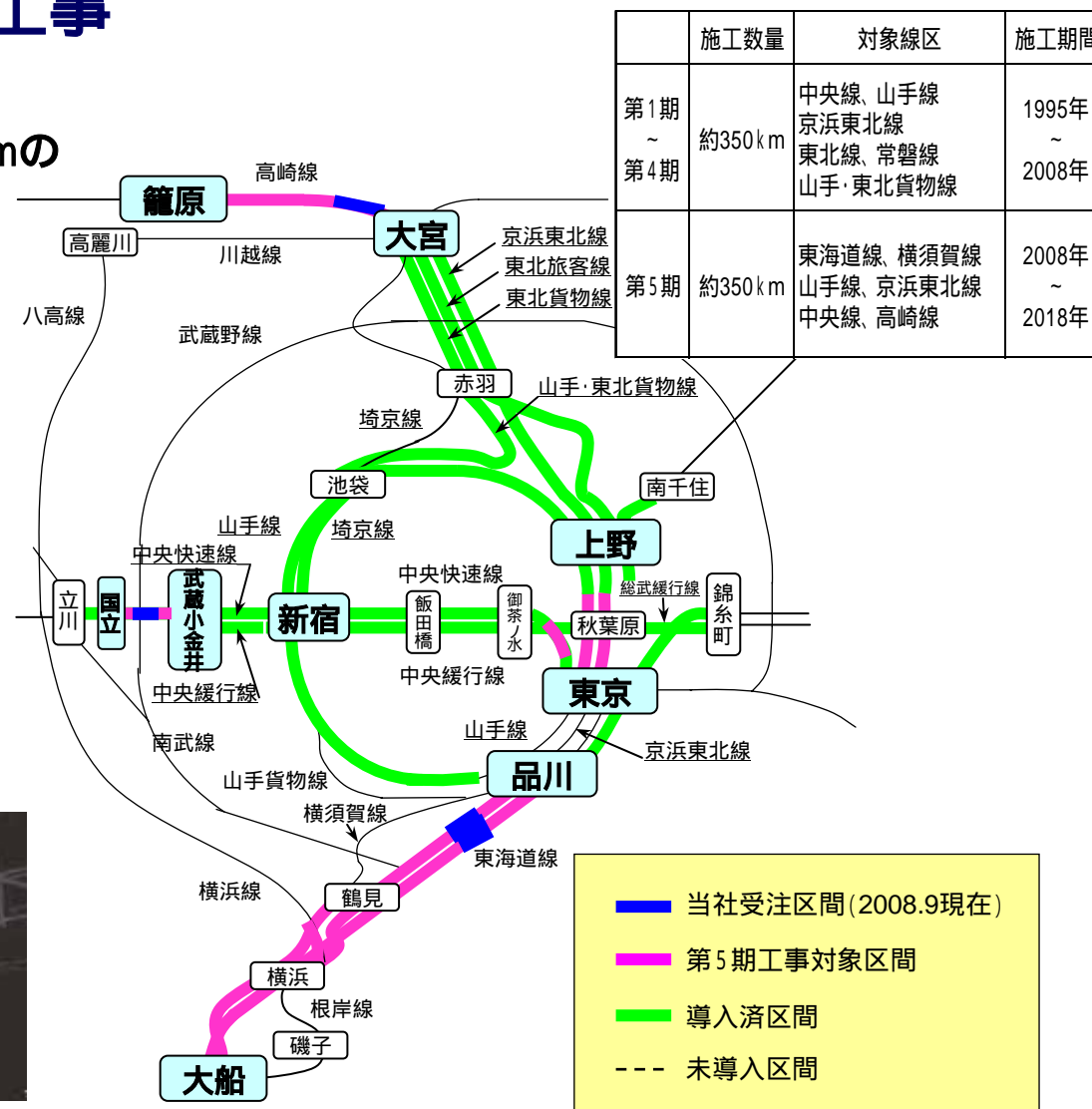
新たにコンパウンド架線を対象に追加し工事を
施工(第1期工事～第4期工事では、ツインシン
プル架線を対象に施工)



簡素統合化架線



施工状況



JR東日本「安全計画2008」 における安全設備の導入推進

・より保安度の高いATSへの整備

(連続して速度をチェックできる機能を持つATS - P等)

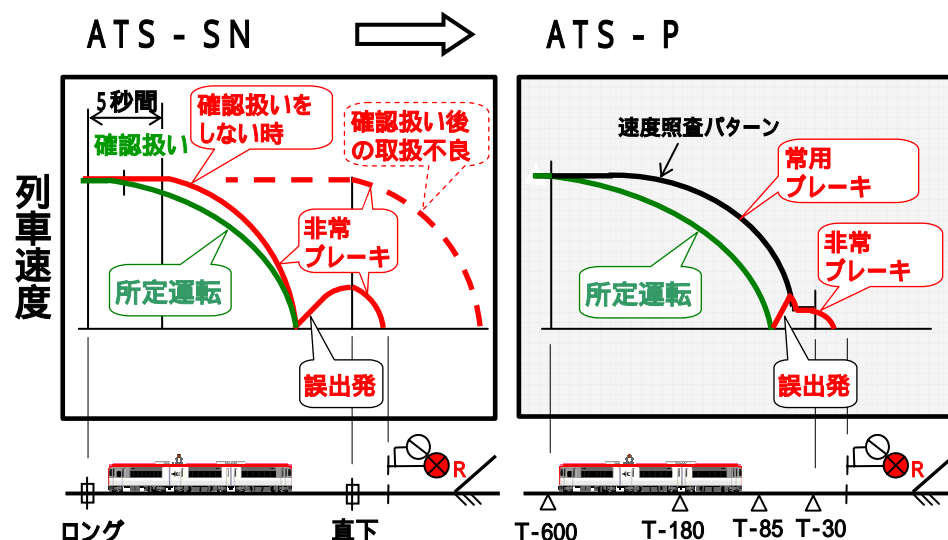
計 画 2007年3月期から2013年3月
期にかけて、首都圏などの
20線区約850kmを整備

契約実績 東海道貨物南武線尻手支線、
信越線、両毛線、日光線の
4線区等を受注

総受注高 39億円



ATS - P地上子



新潟駅付近連続立体交差事業

計画概要

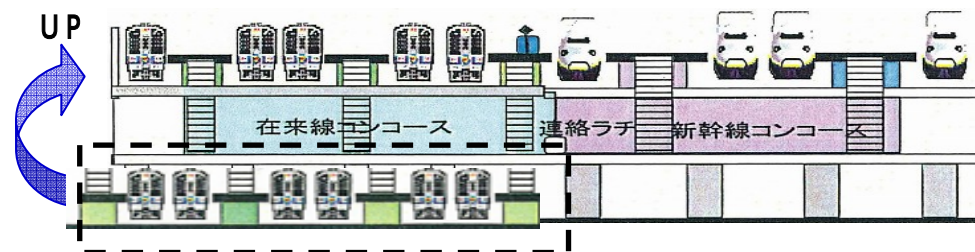
新潟駅付近の在来線約2.5km区間の高架化

契約実績 電車線2件、電灯7件、計9件

総受注高 4.7億円

今後も、発注が見込まれており、受注に向けて
営業推進に努めている

【完成予想図】



現 状：在来線が1階、新幹線が3階
完成後：在来線、新幹線とも3階

受注拡大のため組織的営業の強化

・JR各社の主な受注

嵯峨野線、京都・園部間複線化・・・JR西日本

京都・園部間の未複線区間22.8kmのうち、
保津峡～並河間約9.1kmを当社施工

総受注高 5.8億円
2009年2月竣工予定

郡山貨物(夕)駅構内改良工事・・・JR貨物

総受注高 90百万円
2009年2月竣工予定

・公民鉄の主な受注

東西線(京都)延伸関連工事・・・京都市交通局

総受注高 12億円
2008年1月開業

副都心線(地下鉄13号線)・・・東京地下鉄(株)

総受注高 2億円
2008年6月開業

成田新高速鉄道設備改良工事・・・北総鉄道(株)

総受注高 17億円
2010年4月開業予定

・施工実績物件



東京地下鉄(株) 13号線副都心線
(2008.6.14 開業)

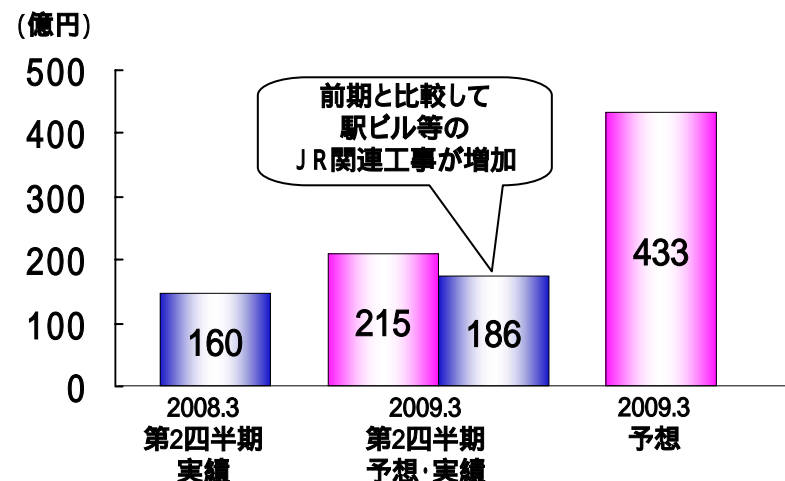


京阪電気鉄道(株) 天満橋・中之島駅間
(2008.10.19 開業)



京成電鉄(株) 日暮里駅改良中
(2010.4高架化開始予定)

当部門の受注実績・予想



付加価値を提供する 4点セットメニュー

・セキュリティサービス

非接触カードリーダー(Suica対応)による入退出管理
24時間防犯監視等のビルセキュリティ
他設備(照明・空調等)との連動制御

Suica導入実績

エキュート立川・エキュート大宮
鉄道博物館
JR信濃町ビル・JR恵比寿ビル他



Suicaによる
入退出管理

2009.3期 第2四半期

・省エネ

照明制御

センサ等による最適照明制御
人感センサによる廊下、階段等の減光点灯

自社ビルによる商品モデル

NDK第三王子ビル、NDK第一多摩川ビル(11月着工)

・情報サービス

・ビル管理サービス

環境負荷低減対策の提案メニュー

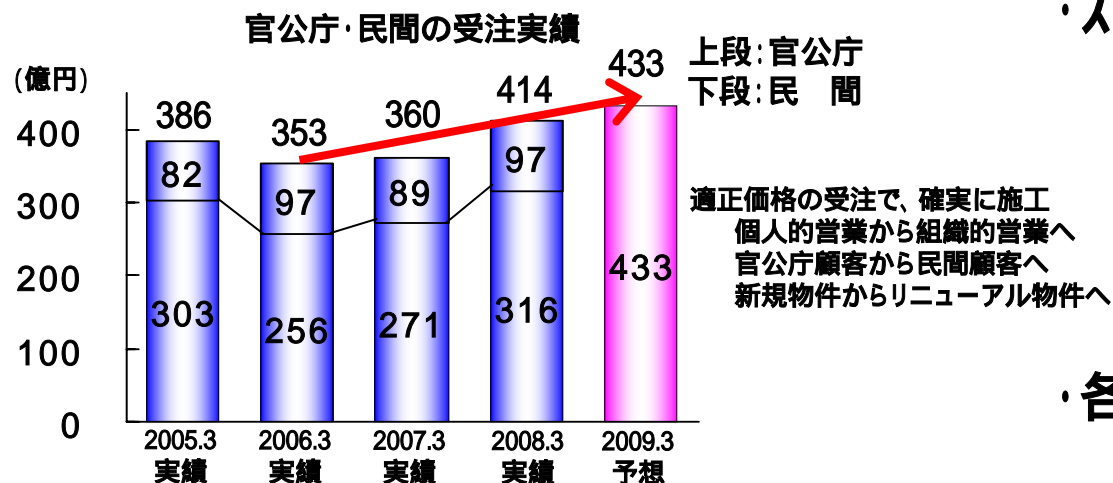
電気・空調・衛生の相互間で負荷を低減させる設備

熱源設備の改修によるCO₂削減
照明設備(光源)の改修によるCO₂削減
受変電設備の改修によるCO₂削減 他

組織的提案営業の推進

JR東日本関連企業へ営業中
改正省エネ法施行に対応する企業

官公庁顧客から民間顧客へ重点化



駅および駅周辺工事 ・ステーションルネッサンスプロジェクトの受注拡大

施工実績

上野駅、松本駅、立川駅、東京駅

今後受注を目指す物件

関東地区: 吉祥寺駅、横浜駅

東北地区: 仙台駅、郡山駅、盛岡駅



エキュート立川

(2008年10月グランドオープン)

・各種プロジェクト

ホテルメッツ立川、ホテルメッツ駒込

ペリエ西千葉、水戸エクセル

東神奈川駅ビル、川崎駅ビル、

新潟駅南口ビル

大阪駅新北ビル、博多駅ビル

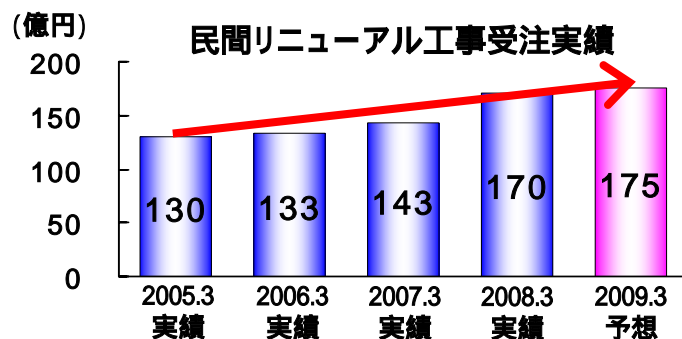


東京駅 グランスタ

(2007年10月オープン)

民間リニューアル工事に引き続き注力

・設備診断を受注につなげる



博多駅ビル(施工中)

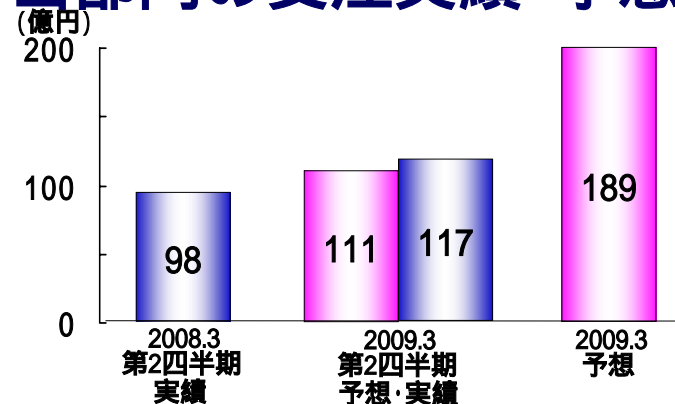
(2011年3月完成予定)



水戸エクセル

(2008年11月リニューアルオープン)

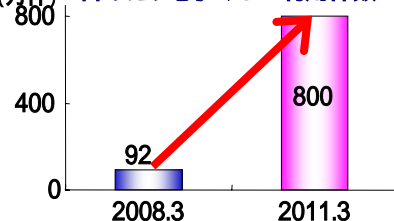
当部門の受注実績・予想



Suica等関連工事

首都圏エリアにおける2011年3月期でのSuica、PASMOの電子マネー利用件数拡大に関して、機器設置等の施工面で貢献
Kitaka、nimoka等物販端末機設置工事の受注拡大

(万件) 1日あたり電子マネー利用件数



九州エリア
2008.5 ~ 「nimoka」(西鉄)

札幌エリア(JR北海道)
2008.10 ~ 「Kitaka」

JR東日本全エリア
「Suica」

首都圏エリア
「PASMO」(101事業者)

東日本旅客鉄道(株)
「2008.3.31 グループ経営ビジョン2020」より

Suicaは東日本旅客鉄道(株)、PASMOは(株)バスモ、Kitakaは北海道旅客鉄道(株)、nimokaは西日本鉄道(株)の登録商標です

2009.3期 第2四半期

WiMAX(次世代高速無線通信)設置工事への営業推進

現在施工中のエリアと
今後のサービス提供見込エリアへの営業推進



2009年2月末に東京23区、横浜
市で試験サービスが予定され、
それに備え各地でGPS電波測定
を行い44駅で基地局設置箇所を
特定し施工中
1期:約158局 2期:約50局

2009年度末には東名阪の政令指
定都市にエリアを拡大予定
2010年度末には全国主要都市へ
拡大予定



WiMAX小型無線基地局装置
とアンテナ(田町駅)

WiMAXとは、無線LANを改良した次世代高速無線通信の国際標準規格のこと。無線LAN「Wi-Fi(ワイファイ)」の通信可能範囲が基地局から100メートル程度なのに対し、WiMAXは最大10キロメートル程度と広い
最大通信速度は毎秒75メガビット

携帯電話不感地対策工事

各携帯事業者およびJR東日本と連携した各対策工事等の推進

東北新幹線のトンネル等で携帯電話が
使用可能となる電波中継設備工事を受注

主な東北新幹線沿線基地局
福島北基地局(施工中)
福島南基地局(施工中)
飯沢南基地局(施工中)

首都圏主要トンネル
成田線トンネル
東京モノレールトンネル

不感地対策

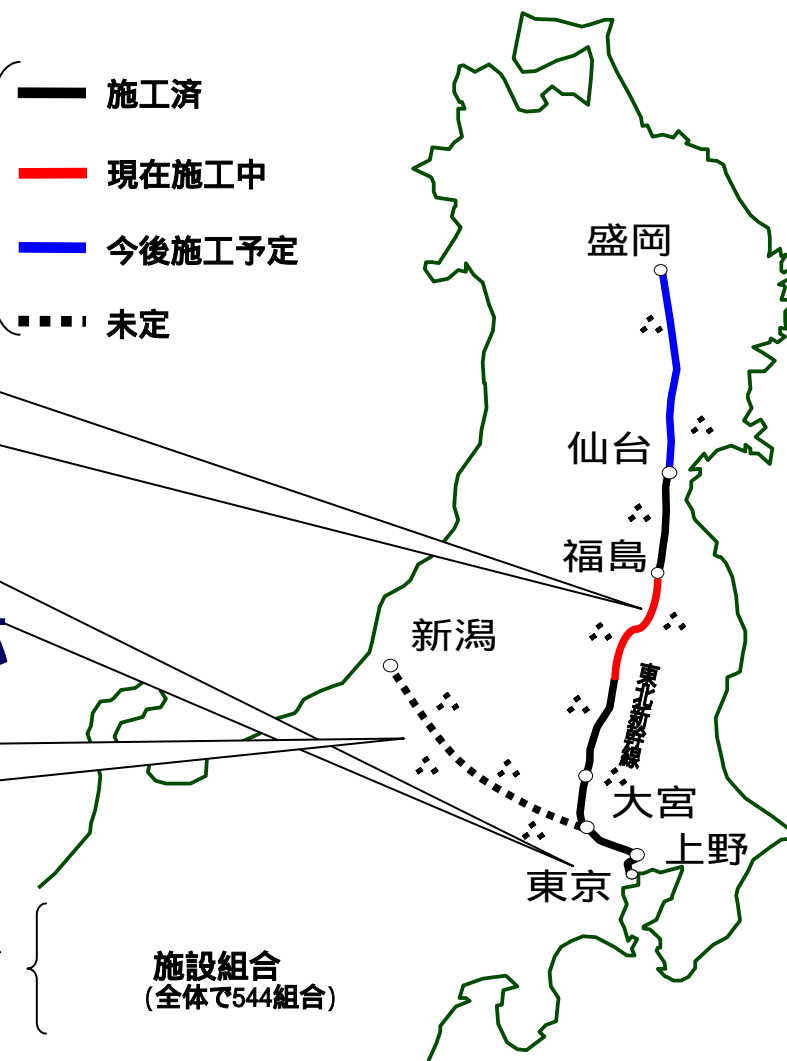
- 施工済
- 現在施工中
- 今後施工予定
- 未定

地上デジタル放送開始に伴う (東北・上越)新幹線テレビ受信障害対応

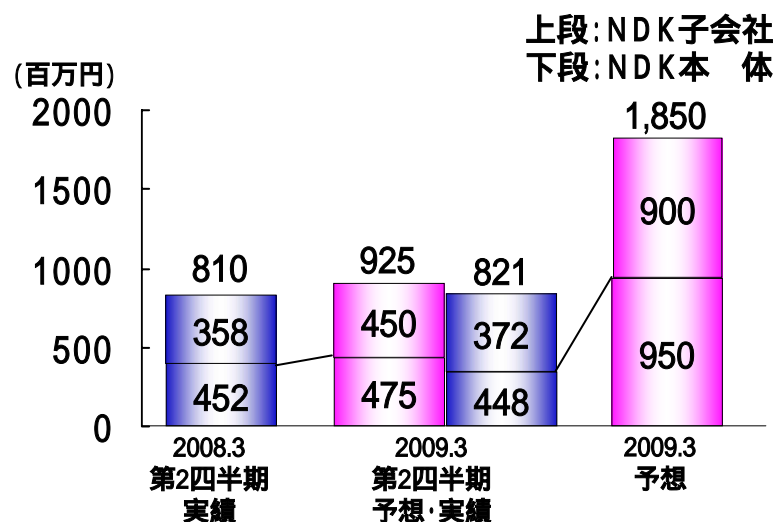
テレビ受信障害のある施設組合(111,828補償世帯)の80%
と交渉を終え、新幹線高架下に34ヶ所の機器室を設置
現在、JV等において機器室から各家庭への光ネットワーク
(地デジ、通信サービス等)の構築を推進中

テレビ受信
障害対応

施設組合
(全体で544組合)



当部門の売上実績・予想(連結)



販売事業の拡大

・NDK総合サービス㈱販売事業部の営業推進

資材販売強化

販売メニューの拡充、販売強化

例: 住宅用火災警報器

NDK書店(インターネットを使った書籍販売)

ビルサービス事業の拡大

・建築事業部門の受注拡大

マンション(5階建、3棟、92戸)修繕工事受注

不動産による関連事業の拡大

・全国の資産を有効活用

新規ロータスマンションシリーズ建設

(現在7棟143戸 名古屋地区に1棟24戸建設)

新拠点ビル建設に伴い、既存ビルのテナント面積増床

(従来7棟16,130㎡ 今期、約1,200㎡増)

最近の建設例(NDK仙台ビル、NDK第三王子ビル)



NDK仙台ビル



(仮称)ロータス亀島
(2010.2完成予定)

技術開発

・夜間作業時の騒音軽減

き電線延線用ロープ巻取り装置(2008年7月実用化)

騒音源であるエンジンに替えて軌陸車の油圧を利用した
モータでウインチを駆動させる方式を開発
左右にリールとウインチを各1組配置し、2本の線条を同時に延線



き電線延線用ロープ巻取り装置本体



装置本体の軌陸車搭載状況

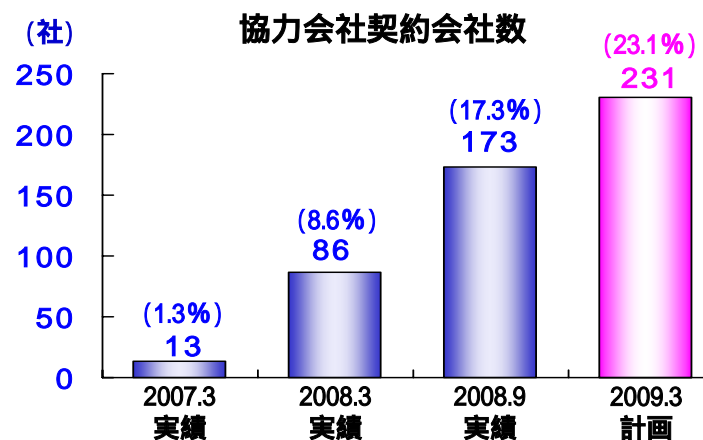
・現場での測定の利便性向上

ポケット収納型テスト機能付絶縁抵抗計(軽量型)

125V、250V、500Vの3レンジで絶縁抵抗の測定が可能
開発途上、完成後販売予定(2009年3月完成予定)



電子契約の推進状況について



* ()内は全社に対する達成割合

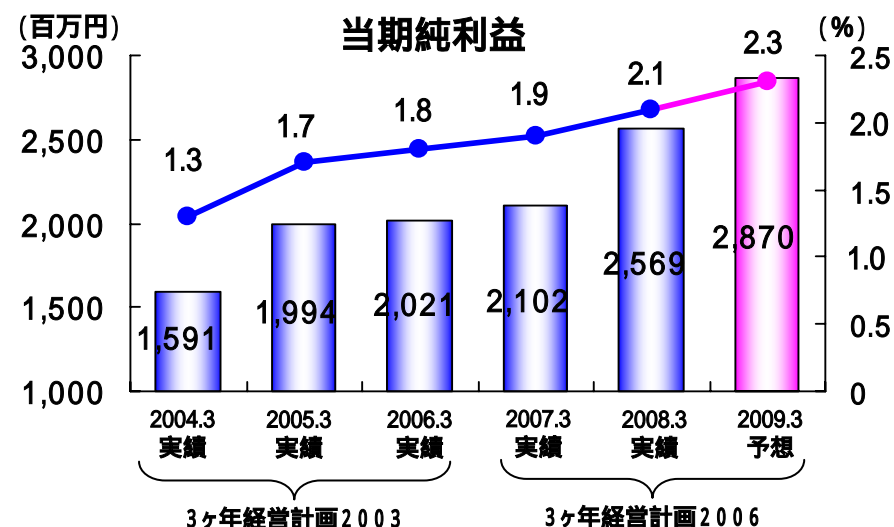
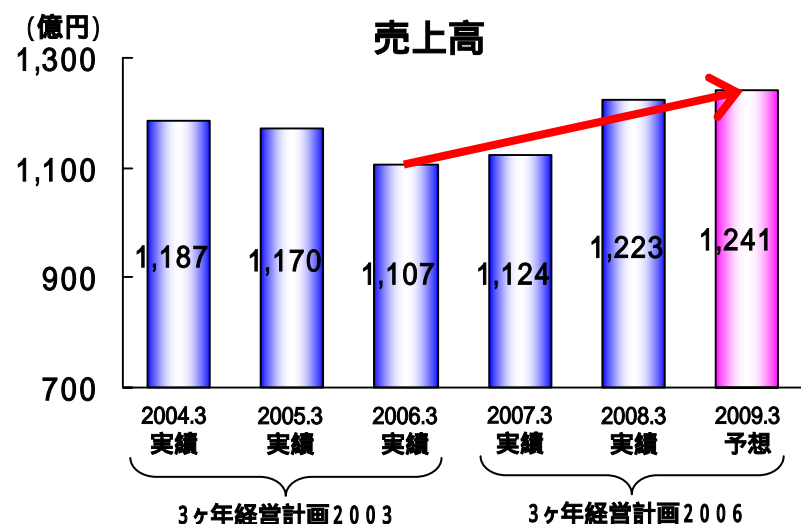
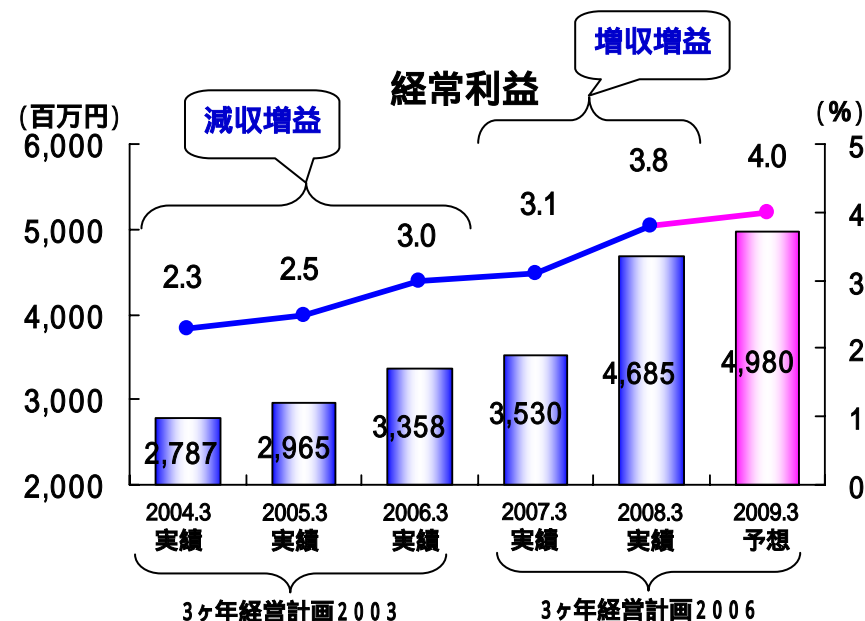
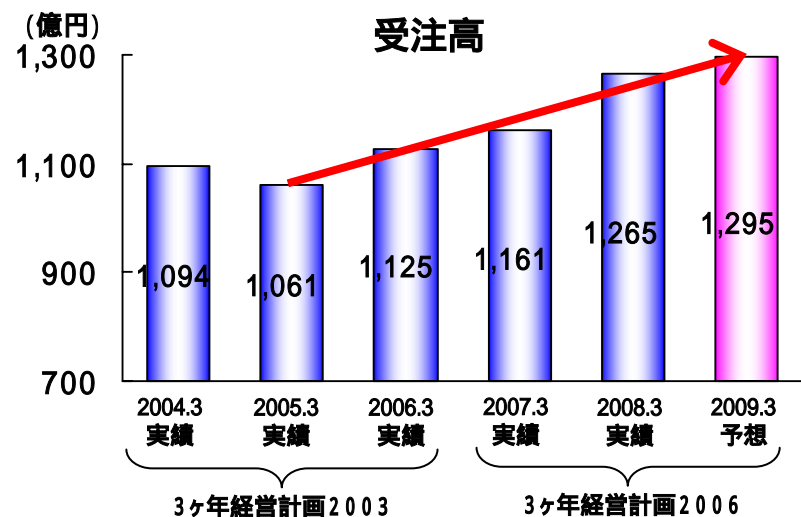
V. 3ヶ年経営計画の推移

受注高・売上高・経常利益・当期純利益の推移



日本電設工業グループ

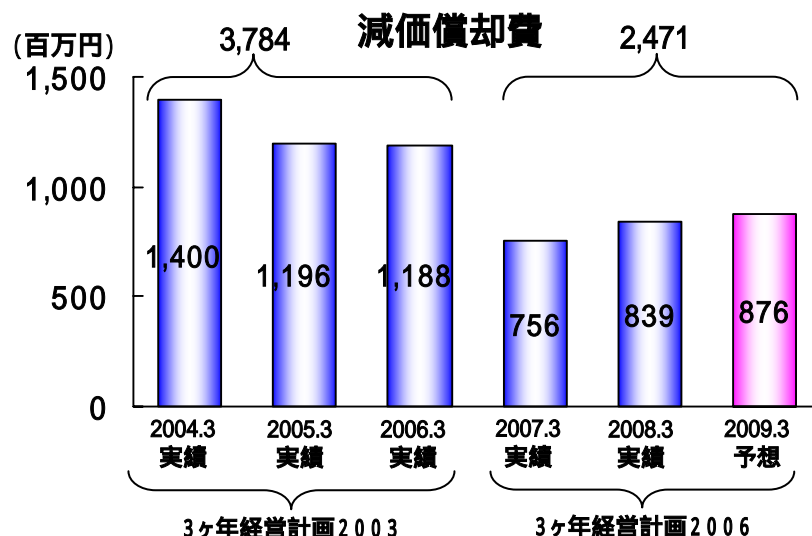
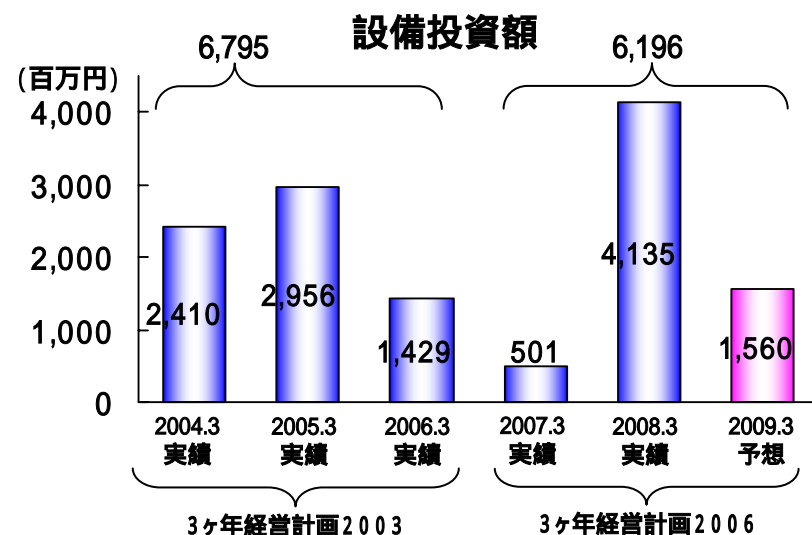
推移



2009.3期 第2四半期

V. 3ヶ年経営計画の推移

推移



設備投資の主なもの

- 2004.7 NDK第二王子ビル 9億円
- 2004.7 経営情報システム構築 17億円
- 2006.2 NDK仙台ビル 10億円
- 2007.6 NDK多摩川ビル用地(25億円)、NDK第二多摩川ビル建物取得(7億円)
(NDK第一多摩川ビル建築 15億円、2008年11月着工)
- 2008.7 NDK第三王子ビル 6億円



NDK多摩川ビル完成予想図



NDK第三王子ビル

